

政策提言書

令和7年12月19日

美里町議会

政 策 提 言 書

全国的に人口減少と高齢化が進行し、地方公共団体の経営資源がますます制約される中で、地域の多様な民意を集約し、広い見地から個々の住民の利害や立場の違いを包摂する地域社会のあり方を議論する議会の役割がより重要となっております。

美里町議会では、住民自治の根幹となる重要な機関であり続けるため、住民との意見交換や各種様々な研修・研鑽に努めているところです。そこで、地方自治における二元代表制のもと、町民の声を代弁する議会として、持続可能なまちづくりを実現するため重要な政策に関し提言することといたしました。

本提言は、町民の皆さまの声や各常任委員会所管事務調査結果に基づき美里町議会の総意としてまとめたものでありますので、町長をはじめ執行部におかれましては、これらについて町政策に反映されるよう強く要望いたします。

令和7年12月19日

美里町長 原田信次 様

美里町議会議長 櫻沢 保

令和 7 年度 政策課題・提言

・総務建設常任委員会【10月14日実施の研修会による提言】

美里 Super Town プロジェクト ―生活複合系ゾーン―の推進について	
課題	総合振興計画の策定、民間事業者や地権者の意向調査等は進めているものの事業の進捗にスピード感がなく不安を感じる住民が出てきている。
提言	生活複合系ゾーンにおける基本計画を早急に創り、住民と情報を共有し多くの方の参画を図る、美力あるエリアの開発に取り組むこと。

・文教民生経済常任委員会【10月3日実施の研修会による提言】

高い教育効果を主体とした小学校統合計画について	
課題	統合小学校を建築することが目的の主体とせず、効果の高い教育に主眼を置いた三小学校の統合となるよう取り組む必要がある。
提言	統合小学校建築をゴールとすることなく、義務教育学校等次世代型の学校種の研究も進め、美里町にとってより効果の高い教育となるよう、新たな教育のスタートとして取り組むこと。
美里町小学校統合のスクールバス導入と実車運転開始時期等について	
課題	スクールバスの実車運転開始時期等は重要課題の一つであり、早急に検討に入るべきと考える。
提言	入札・台数・運行形態・運転手確保・運転手育成・費用負担・児童登下校安全対策・行政区集合場所・地域の連携・デマンドバスの利活用等の検討を早期に進めること。